

暮らしに役立つ
情報満載



住まいる ニュース

2022
vol.139 6



今月の
特集

木造建築の 工法とその特徴

日本の戸建て住宅の多くは木造建築だと言われていますが、その建築工法はさまざまあるようです。これから注文住宅を建てようとして計画であれば、どの建築工法が良いのかといろいろと悩む方も多いのではないのでしょうか。

「木造軸組工法」と 「木造枠組壁工法」

日本における戸建て木造住宅の建築工法には大きく分けて、「木造軸組工法」と「木造枠組壁工法」の2つの種類があります。木造軸組工法は日本の伝統的な住宅の建築工法で「従来工法」とも呼ばれており、木造建築で最も多く使われている工法です。コンクリートの基礎の上に垂直に立てた「柱」と水平方向に渡した「梁（はり）」で建物の骨組みを作り、「筋交（すじか）い」と呼ばれる斜めの建材や補強金物などを使用して耐久性を保持して家を建てていきます。柱と梁を点と線で結ぶように構成する、いわゆる“線で支える”建築工法となります。点の位置を変える事で空間のカタチを自由に変えることができるのが大きな特徴です。

一方、木造枠組壁工法は、アメリカから伝わった建築工法で別名「ツーバイフォー工法」とも呼ばれています。ツーバイフォーとは、2インチ×4インチの角材のサイズのこと、ツーバイフォー（2×4）の角材を用いた建築工法のため、そのように呼ばれています。なお、角材の名称はサイズにより「ツーバイシックス（2×6）」や「ツーバイエイト（2×8）」と変わります。木造枠組壁建築は、均一したサイズの角材と合板を接合して作った6面体のパネルを用いて、壁や床、天井などを箱状の構造にして家を建ててい

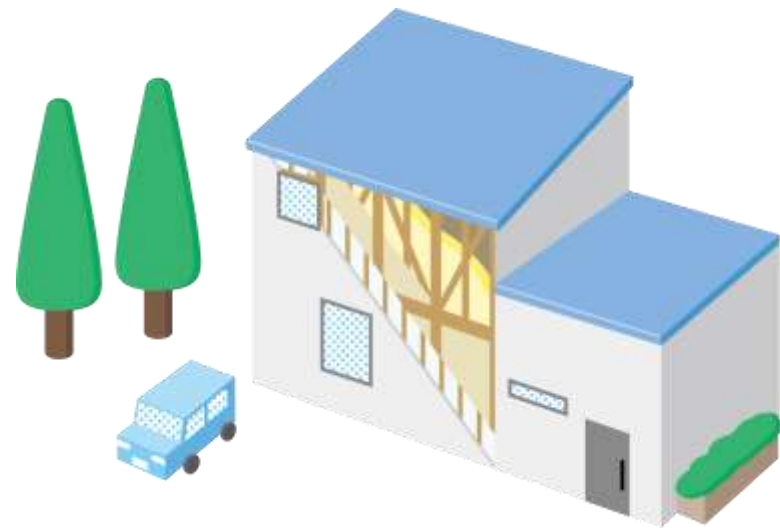
きます。木造軸組工法が“線で支える”のに対して、木造枠組壁工法は基礎構造のパネルが“面で支える”ため、外から加わる力に強く、耐震性に優れていると言われています。

「FP 軸組工法」が高い 耐震性と耐久性を確保

「FPの家」は、木造軸組工法をベースにさらに強化を図った独自の「FP軸組工法」を採用しています。「FP軸組工法」とは、従来工法の柱と梁で構成する木造軸組工法に加え、「FPウレタン断熱パネル」を組み込む、「FPの家」独自の工法です。FPウレタン断熱パネルは、木枠のパネルに

ウレタンを注入してプレスをかけ、木枠と硬質ウレタンが一体となった高強度のパネルです。「FPの家」は、FPウレタン断熱パネルで建物を“面で支える”ため、一般的な木造軸組工法の建物よりも耐震性や耐久性を高く確保する家づくりを可能にします。また、「FPウレタン断熱パネル」は断熱性や気密性に優れ、水や湿気にも強い高性能ウレタンパネルなので壁体内の無結露を50年間保証できる程、経年劣化しにくいという特徴も兼ね備えています。

安全で快適な暮らしの実現をお考えなら、堅牢で高断熱・高気密の「FPの家」をぜひご検討してみてください。



住まいの知恵袋

出窓



出窓は、建物の外壁よりも外側に突き出した窓のことで、建築基準法では、床面からの高さが30cm以上で外壁から突き出した部分が50cm未満であれば床面積に含まれないと定義されています。外観を西洋風に演出できるうえ、室内空間が開放的になることや、窓が立体的になることでガラス面が広くなり、外光を多く取り入れることができるなど、さまざまなメリットがあります。しかし、その反面、夏は熱がこもりやすく、冬は結露が生じやすくなるなどのデメリットもあるので設置には注意が必要です。一般の住宅で出窓を検討する際は、夏場に暑くなる南側には出窓を設置しない、冬は冷気がたまり結露が発生しやすい北側の部屋は避けておくのが無難でしょう。

キャンブやアウトドアで“虫”に悩まされた経験はありませんか？市販の虫除けスプレーが苦手という方にオススメなのがハッカ油を使った虫除けスプレーです。ハッカは消臭・抗菌効果がある天然素材なので、デリケートな子どもの肌にも安心して使えるのがうれしいポイントです。用意するのは、ハッカ油とスプレーボトル、無水エタノール、精製水です。作り方はカンタン。まずは用意したスプレーボトルに無水エタノールを10ml入れてハッカ油を20滴ほど加えて混ぜ合わせます。次に精製水90mlをさらに加えて混ぜれば完成です。なお、ハッカ油の成分はプラスチックを溶かしてしまうので、スプレーボトルはポリエチレンやポリプロピレン製を選びましょう。



ハッカ油 虫除けスプレー



キャンブやアウトドアで“虫”に悩まされた経験はありませんか？市販の虫除けスプレーが苦手という方にオススメなのがハッカ油を使った虫除けスプレーです。ハッカは消臭・抗菌効果がある天然素材なので、デリケートな子どもの肌にも安心して使えるのがうれしいポイントです。用意するのは、ハッカ油とスプレーボトル、無水エタノール、精製水です。作り方はカンタン。まずは用意したスプレーボトルに無水エタノールを10ml入れてハッカ油を20滴ほど加えて混ぜ合わせます。次に精製水90mlをさらに加えて混ぜれば完成です。なお、ハッカ油の成分はプラスチックを溶かしてしまうので、スプレーボトルはポリエチレンやポリプロピレン製を選びましょう。

キャンブやアウトドアで“虫”に悩まされた経験はありませんか？市販の虫除けスプレーが苦手という方にオススメなのがハッカ油を使った虫除けスプレーです。ハッカは消臭・抗菌効果がある天然素材なので、デリケートな子どもの肌にも安心して使えるのがうれしいポイントです。用意するのは、ハッカ油とスプレーボトル、無水エタノール、精製水です。作り方はカンタン。まずは用意したスプレーボトルに無水エタノールを10ml入れてハッカ油を20滴ほど加えて混ぜ合わせます。次に精製水90mlをさらに加えて混ぜれば完成です。なお、ハッカ油の成分はプラスチックを溶かしてしまうので、スプレーボトルはポリエチレンやポリプロピレン製を選びましょう。

お金の豆知識

インフレ

インフレとは、物価が全体的に継続して上がる状態のこと。一般的には、好景気により需要が増加して供給が不足することで発生します。インフレによって企業が儲かり、社員の給与が増えることは望ましいことですが、現在のように原材料の高騰で物価が上がる“悪いインフレ”は経済全体を圧迫します。

暮らしの1ポイント



梅雨(つゆ)

梅雨とは、6月から7月中旬に中国や朝鮮半島の一部、日本に見られる雨期のこと。梅の実が熟す時期、または、黴(カビ)が生えやすい「黴雨(ばいう)」を語源としているなどの諸説があります。日本では一番早い沖縄で5月中旬、一番遅い東北部で6月中旬が平年の梅雨入り時期となっています。

Dr.住まいる

木工用接着剤でパック掃除

蛇口まわりなどの掃除がしにくい細かい箇所に入り込んだ汚れには木工用接着剤が有効です。汚れがたまっているところに木工用接着剤を厚めに塗り、接着剤が乾くまで数時間放置します。乾くと透明になるので、全体が透明になるまで待ってから接着剤を剥がせば、接着剤と一緒に汚れがきれいに剥がれます。

